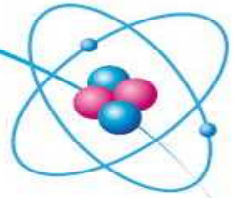
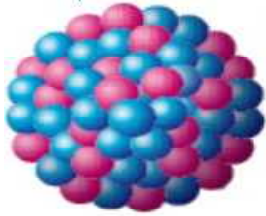


放射線について学ぶならこの1冊
小中学生・高校生向き & 大人にも

見えない危険なエネルギー



放射線の 大研究



その正体から被ばく予防法まで

福島第一原子力発電所の事故により、大量の放射性物質が大地や海洋を汚染しました。放射性物質は人体にどのような影響をおよぼすのか、できるだけ被ばくしないようにするためにはどうしたらよいか。身を守るための知識を小中学生向きにやさしく解説します。

- [1章] 放射線の基礎知識……放射線って、なんだろう？／放射線には、どんな種類があるの？／内部被ばくと外部被ばくはどうちがう？／シーベルトやベクレルって、どんな単位？ 他
- [2章] 放射線による人体への影響……放射線は、なぜ体に悪いの？／被ばくすると、どんな影響があるの？子どもは放射線の影響を受けやすいの？／地面や海に落ちた放射性物質はどうなるの？ 他
- [3章] 放射線から身を守る…被ばくをすると、ほかの人にうつるの？／遊ぶ場所に気がつけたほうがいいのか？／除染って何？／どんな食品を食べればいいのか？ 他

【すべての漢字にふりがなつき】

監修：原子力教育を考える会 協力：反原発出前のお店

<http://www.nuketext.org>

出版：PHP 研究所

(2012.7.13)



税込み価格：
2940円

おうちの方へ

【原子力教育を考える会 & 反原発出前のお店】

この本は子ども向けにできるだけやさしい表現で書きました。しかし、内容的にはむずかしいことがらですので、お子さまだけでは理解できないことがあると思います。お子さまといっしょに、大人の方も読んでいただければと思います。きっと、大人の勉強にもなります。